

東三河支部

東三河支部通常総会

東三河支部（松井忠博支部長）の第23回通常総会が4月27日（木）午後4時30分から、アークリッシュ豊橋4Fザ・テラス（豊橋市駅前大通）にて会員50名（委任状を含む。）が出席して開催されました。

来賓として豊橋市議会議員 市原享吾氏、同市環境部長 小木曾充彦氏、同市環境部廃棄物対策課課長補佐 金子雅泰氏、東三河総局県民環境部環境保全課長 元山 哲氏、同局県民環境部環境保全課主事 津田昌樹氏、同局新城設楽振興事務所環境保全課長 刈谷良稔氏、協会事務局専務理事 渡邊 修氏が出席しました。

総会は彦坂真樹委員の司会進行にて執り行われ、竹内臨通夫副支部長が開会の辞を述べました。開会の挨拶で松井支部長は「私共東三河支部は23回目の通常総会を迎えました。昨年は我々の業界は、一會員の不祥事の関係から『またか！またあの業界か！』と見られました。そういう中で、愛知県内の仲間がボランティアという形で片づけを手伝い、年度内に終結したと報告を受けております。この東三河支部としましても、歴代の先輩方が築き上げてきた官・民・業の三つのつながりを持って、本年度も頑張っていきたいと思っております。是非とも皆様の多大なるご協力とご理解をいただきたいと思います。」と述べました。



開会挨拶をする
松井支部長

議長は慣例に倣い司会者一任にて、松井支部長が選出され議案の審議に入りました。

- 第一号議案 平成28年度支部事業報告、収支決算報告
剰余金処理承認の件、監査報告
- 第二号議案 役員改選及び役員構成承認
- 第三号議案 平成29年度支部事業計画承認
平成29年支部活動スケジュール承認
平成29年度支部収支予算承認

第一号議案は原案通り承認されました。第二号議案の役員改選は別室にて討議され、三役を選出し支部長に松井忠博氏、副支部長に鬼頭秀幸氏、竹内臨通夫氏が推挙されました。また役員構成は各委員会の新役員の方々が推挙され、満場一致の拍手をもって承認されました。第三号議案は原案通り承認されました。

次に来賓のご紹介があり、豊橋市議会 市原議員は、「本市における産業廃棄物不法処理はひところ比べて沈静化しており、これは廃棄物処理法の度重なる規制強化だけではなく、協会の皆様方の活動の寄与が大変大きいと考えております。今後も環境保全に全力を上げて取り組んでいただくことをお願いいたします。」と述べました。豊橋市 小木曾環境部長は、「昨年11月に実施した汐川干潟クリーンアップ大作戦では、多大なご協力をいただき見違えるほどきれいになりました。改めて感謝いたします。また、本市は4月から生ごみの分別収集、10月には豊橋バイオマス利活用センターの稼働を予定しております。生ごみ分別は開始後1か月足らずですが市民の皆様のご理解とご協力のもと、大変順調なスタートが切れたと感じております。」と述べました。東三河総局 県民環境部環境保全課 元山課長は、「愛知県はものづくり王国ですが、製造業を中心とした動脈産業が元気でやれるのも静脈産業があってこそ成り立つものであり、皆様方には感謝を申し上げる次第でございます。産業廃棄物の適正処理を確保する為にはこれまで以上に第一線で活躍されております皆様方のご協



来賓挨拶をする豊橋市
議会 市原議員



来賓挨拶をする豊橋市
小木曾環境部長



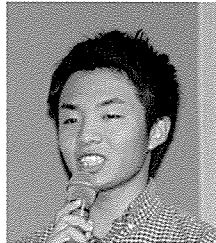
来賓挨拶をする愛知県
東三河総局 元山課長

力が不可欠と考えておりますので引き続きご協力を承りますようお願い申し上げます。」と述べました。東三河総局新城設楽振興事務所環境保全課 刈谷課長は、「本県では昨年廃棄物処理に関する大きな基本計画を策定し、一つは昨年10月に策定しました愛知県災害廃棄物処理計画です。もう一つは本年3月策定した今年度から平成33年度までの5か年の愛知県廃棄物処理計画です。この中の重要事項の一つとして食品廃棄物の不正転売事件を受けた再発防止など排出事業者の適正処理の徹底、監視指導体制の見直し、強化などを掲げております。」とご挨拶をいただき、清水宏臣委員が閉会の辞を述べ総会は終了しました。



来賓挨拶をする愛知県東三河総局新城設楽振興事務所 刈谷課長

その後、基調講演として「挑戦!! 自転車ひとりたび」と題し、講師として溝口哲也氏（豊橋技術科学大学機械工学課程3年）をお招きしました。溝口氏は自転車で欧州12か国、アジア5か国を走破し続いて南米も計画中とのこと。あらゆる困難に立ち向かう青年の体験談に、来賓でお越しの方々も熱心に聴講されていました。



基調講演をする豊橋技術科学大学 溝口氏

懇親会は同ホテルで開催され、渡邊専務理事が挨拶を述べ、長崎正敏委員が乾杯の発声を行い、会食が始まりました。各テーブルでは業界の動向について活発な話し合いが行われ、充実した時間が持てました。

■平成29年度事業計画

平成28年4月14日21時14分 熊本県熊本地方を震央とする、震源の深さ11km、マグニチュード6.5の地震（前震）が発生し、熊本県益城町で震度7を観測しました。その28時間後の4月16日1時25分には、同じく熊本県熊本地方を震央とする震源の深さ12kmマグニチュード7.3の地震（本震）が発生し、西原村と益城町で震度7を観測

しました。大きな爪痕を残し、昨年発生した熊本地震は復興の途中です。

災害を回避することは非常に難しいことです。しかし被害を最小限に食い止めると共に、早期復興を進めることは可能であると考えます。そのためには家族、会社、そして地域の危機管理を常に心がけ、災害時への対応策を準備しておく必要があります。

廃棄物処理法が本年度改正されます。我々は、廃棄物処理法及び業に関する他法令を熟知し、廃棄物の適正な処理及び資源循環を遂行しなければなりません。また、排出事業者をはじめ、利害関係者の方々との安心と信頼をよりいっそう構築していくために、継続的に適正処理と社会貢献活動をしていくことが必要です。

○本年度、東三河支部は下記の内容に重点を置き事業活動を展開していきます。

- ・災害時における行政との連携体制の強化
- ・関連法令に精通するよう研鑽をつみ、資質の向上を図るための研修
- ・地域貢献としての産・官・民連携事業、協会の連携強化
- ・広い視野での研修

■平成29年度・30年度 東三河支部役員

支部長	松井 忠博	(有)松井工業
副支部長	鬼頭 秀幸	(有)リサイクリング産業
副支部長	竹内臨通夫	三州建設(株)
会計	伊藤 良文	(株)マルサワ
委員	長崎 正敏	(株)トヨジン
委員	彦坂 真樹	(株)エムエムアイ
委員	清水 宏臣	(有)清水商店
委員	安井 康二	前芝建材(株)
委員	山田 達也	(株)明輝クリーナー
委員	酒井 正樹	(株)加藤解体工業
委員	富田 雅則	田原環境サービス(株)
委員	大島 史彰	ガステックサービス(株)
委員	土井 政博	(株)マルコー商会
委員	金海慶太郎	(有)ビソー環境
監査	津田 治秀	(株)ダイワ